

2024年5月21日

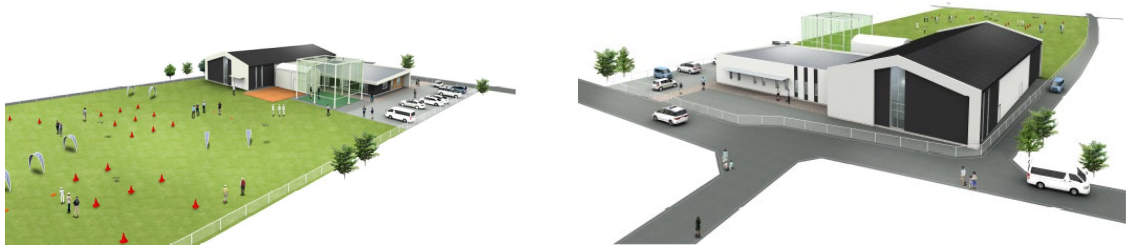
株式会社ACSL

境町ドローンラボ・ドローンフィールドの落成式の開催

- ACSLが指定管理者に指定されている、「境町ドローンラボ・ドローンフィールド」が完成し、2024年5月28日（火）に落成式が開催される。
- ACSLは、施設を活用した用途特化型機体の更なる研究開発や生産の促進などを進めるとともに、指定管理者として境町における地域貢献に積極的に取り組む。

国産ドローンメーカーの株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役社長：鷺谷聡之、以下、ACSL）が、指定管理者となっている茨城県境町の「境町ドローンラボ・ドローンフィールド」（以下、本施設）が完成し、落成式が実施されることとなりましたので、お知らせします。

本施設は、ドローンを活用するデジタル人材の育成や国産ドローンの開発研究、ドローンを境町の条件に即してチューニングするなど、課題の多い物流や買い物支援、農業などの産業振興にドローンを即時的に活用することを目的に整備される予定で、ACSLは、本施設の指定管理者に指定されています。



（本施設イメージ）

■落成式概要

開催日時：2024年5月28日（火）午前11時00分～（受付開始：午前10時30分～）

開催場所：茨城県猿島郡境町大字塚崎1988番地1

出席者：境町関係者、施工業者関係者、設計業者関係者、ACSL関係者

※落成式会場の案内図は別添のとおり

■事業概要及び施設概要

総事業費：約4億7,422万円

—補助金等：約2億9,893万円

うち 約2億3,538万円 デジタル田園都市国家構想交付金

（地方創生拠点整備タイプ）

約6,355万円 地方交付税措置

所在地：茨城県猿島郡境町大字塚崎 1988 番地 1

敷地面積：約 8,811m² (約 2,665 坪)

建物等詳細：

- ① 研究開発・人材育成棟
構造：鉄骨造平屋建
延床面積：320.83m²(約 97 坪)
- ② 屋内実験棟
構造：鉄骨造平屋建
延床面積：648.00m²(約 196 坪) 18m×36m
最高軒高：7.85m (最高高さ：10.5m)
- ③ その他設備等
 - ・ドローンフィールド（芝生張り）約 5,900m²(約 1,784 坪)
 - ・緩衝ネット飛行場、駐車場、ごみ置き場等

■今後の取り組み

A C S L は、今後本施設において、用途特化型機体の更なる研究開発や生産の促進、レベル 4 飛行が可能なドローンの開発、屋内実験棟などの設備を活用した実証・実験を実施してまいります。

さらに、本施設を用いて、境町におけるドローン物流などのドローン活用の普及、デジタル人材の育成、地域向けの教育イベントなど、地域貢献に関する取り組みも積極的に実施してまいります。

【株式会社 A C S L について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社 A C S L 広報担当

Tel : 03-6456-0931 Email : pr@acsl.co.jp

以 上

